

評価細目の第三者評価結果

1 共通項目

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念・基本方針

I-1-1 理念、基本方針が確立されている。		第三者評価結果
	I-1-1-(1)-① 理念が明文化されている。	Ⓐ・B・C
	I-1-1-(1)-② 理念に基づく基本方針が明文化されている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>『「笑顔いっぱい、学びいっぱいの保育園」をめざします』というわかりやすい園の理念が明文化され、理念を踏まえた具体的な基本方針として、「子どもが安心して、笑顔で生活できる保育園」「子供の関心・意欲を大切に、確かな力をつける保育園」「家庭・地域等との連携に力を入れる保育園」の三つを掲げ、明文化している。また、園の保育目標として「生涯、発達し続けていく一人一人の子どもの可能性や伸びる力を信じ、心豊かに、たくましく生きる人間」という表現で明文化している。当保育園の基本的な考え方や姿勢が示されている。</p> <p>改善できる点/改善方法：</p>		
I-1-2 理念や基本方針が周知されている。		第三者評価結果
	I-1-2-(2)-① 理念や基本方針が職員に周知されている。	Ⓐ・B・C
	I-1-2-(2)-② 理念に基本方針が利用者等に周知されている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>理念や基本方針の職員への周知については、職員研修、職員会議での話し合いや職員間での読み合わせで再確認するとともに周知を図っている。また全職員に理念、基本方針、保育目標を始め、保育の心得を明文化したマニュアルを配布している。</p> <p>理念や基本方針の保護者への周知については、園内掲示、園だよりへの記載、年度初めや懇談会等での説明を通じて周知を図っている。また、ホームページの中で園長が理念をはじめ、子どもとの関わり様子を掲載して周知を図っている。</p> <p>改善できる点/改善方法：</p>		

I-2 事業計画の策定

I-2-1 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		第三者評価結果
	I-2-1-(1)-① 中・長期計画が策定されている。	Ⓐ・B・C
	I-2-1-(1)-② 中・長期計画を踏まえた事業計画が策定されている。	Ⓐ・B・C

<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>制度動向を踏まえ、地域の人口動態を分析し、今後の中・長期ニーズに対応すべく、財務、人事、経営全般に渡り、中・長期計画を策定している。</p> <p>事業計画の策定は、中・長期計画を踏まえ、経営状況を分析し、保育経営、年間行事、防災計画、研修計画、食育計画、保健安全計画等について園の地域性や独自性を反映させ、策定している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>I－2－（2） 事業計画が適切に策定されている。</p>	
<p>I－2－（2）－① 事業計画の策定が組織的に行われている。</p>	<p>Ⓐ・B・C</p>
<p>I－2－（2）－② 事業計画が職員に周知されている。</p>	<p>Ⓐ・B・C</p>
<p>I－2－（2）－③ 事業計画が利用者等に周知されている。</p>	<p>A・Ⓑ・C</p>
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>事業計画は、職員や保護者による園の評価を踏まえて見直しを行い、次年度計画を職員会で検討する等ボトムアップ形式により、職員参画のもと策定している。</p> <p>計画の職員への周知については、職員会等での説明を通じて周知を図っている。</p> <p>計画の保護者への周知については、園だよりやホームページで事業計画の要旨報告がなされている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p> <p>保護者に保育内容や行事計画だけでなく、経営全般にわたる全体事業計画の要旨についてもわかりやすく伝えていくことで、保護者との信頼関係の強化につながると思う。今後、事業運営の透明性を高めるべく計画全般に渡り、保護者に伝えるべき情報の要旨についてわかりやすい資料の作成に向けた取り組みに期待したい。</p>	

I－3 管理者の責任とリーダーシップ

<p>I－3－（1） 管理者の責任が明確にされている。</p>		<p>第三者評価結果</p>
<p>I－3－（1）－① 管理者自らの役割と責任を職員に対して表明している。</p>	<p>Ⓐ・B・C</p>	
<p>I－3－（1）－② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。</p>	<p>A・Ⓑ・C</p>	
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>保育マニュアルの中で業務の役割、事務分掌を明記している。園長として園経営の課題について、職員と共通認識をもって改善に取り組み、職員の自己研鑽に対する指導や助言を行い、リーダーシップを発揮している。</p> <p>法令遵守に努め、研修会にも積極的に参加し、職員への周知を図っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <p>今後、園として遵守しなければならない関係法令についてリスト化し、職員に対して業務の法的根拠の説明をすることにより、職員のコンプライアンス意識を高める取り組みに期待する。</p>		
<p>I－3－（2） 管理者のリーダーシップが発揮されている。</p>		
<p>I－3－（2）－① 質の向上に意欲を持ちその取組に指導力を発揮している。</p>	<p>Ⓐ・B・C</p>	

I-3-(2)-② 経営や業務の効率化と改善に向けた取組に指導力を発揮している。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>園長は、職員の質の向上に意欲を持ち、保育方針、保育目標を意識し、日案、週案、月案その他記録をチェックし、コメントを付ける等指導している。</p> <p>また、現場に身を置き、運営上の課題を明確化し、改善に向けた取組に指導力を発揮している。経営や業務の効率化と改善については、経費節約や効率的かつ有効な予算の使い方等を工夫している。</p>	
改善できる点/改善方法：	

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 経営状況の把握

Ⅱ-1-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。	第三者評価結果
Ⅱ-1-(1)-① 事業経営をとりまく環境が的確に把握されている。	Ⓐ・B・C
Ⅱ-1-(1)-② 経営状況を分析して改善すべき課題を発見する取組を行っている。	Ⓐ・B・C
Ⅱ-1-(1)-③ 外部監査が実施されている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>保育関係の動向については、法人本部からの情報提供、各種研修会への参加、各種専門誌やインターネット等から情報収集を行い、職員に周知を図っている。</p> <p>地域ニーズについては、関係機関、地域団体との連携やボランティアとの交流等で情報収集を行い、園庭開放、子育て相談その他各種の地域の子育て支援活動を通して、地域の未就園児等子育てニーズの把握に努め、職員会議で課題分析を行っている。</p> <p>経営状況については、公認会計士の巡回指導を受け、月次の財務諸表を分析し、課題改善に向けた取組を行っている。</p>	
改善できる点/改善方法：	

Ⅱ-2 人材の確保・養成

Ⅱ-2-(1) 人事管理の体制が整備されている。	第三者評価結果
Ⅱ-2-(1)-① 必要な人材に関する具体的なプランが確立している。	Ⓐ・B・C
Ⅱ-2-(1)-② 人事考課が客観的な基準に基づいて行われている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>保育の質を確保するために人材育成が重要との考えのもと、職員の採用や教育研修に力を入れている。とりわけ、認定こども園への移行を念頭に置き、保育士・幼稚園教諭の資格併有者を要件とし、新規採用を行っている。また、適材適所に非正規職員を活用し、経営体質の強化に向けた人事を行っている。</p> <p>人事考課については、客観的な基準を整備し、目標管理による定期的な職員面接を通じてフィードバックを行うとともに個別指導を行っている。</p>	

改善できる点/改善方法：		
Ⅱ－２－（２） 職員の就業状況に配慮がなされている。		
	Ⅱ－２－（２）－① 職員の就業状況や意向を把握し必要があれば改善する仕組みが構築されている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅱ－２－（２）－② 職員の福利厚生や健康の維持に積極的に取り組んでいる。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
良い点/工夫されている点： 職員の就業状況や有給休暇の取得状況を定期的にチェックし、積極的に取得できるよう配慮するとともに就業状況をチェックし、時間外労働手当等の処遇改善等、働きやすい就業環境の整備に努めている。 福利厚生については、岐阜県民間社会福祉事業者共済会に加入し、健康診断、予防接種、親睦会への補助等、福利厚生の充実に取り組んでいる。		
改善できる点/改善方法：		
Ⅱ－２－（３） 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
	Ⅱ－２－（３）－① 職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅱ－２－（３）－② 個別の職員に対して組織としての教育・研修計画が策定され計画に基づいて具体的な取組が行われている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅱ－２－（３）－③ 定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
良い点/工夫されている点： 職員個々の年間研修計画が作成され、その中で各職位別研修等、様々な外部研修や園内研修が実施されている。研修後はレポートの提出や職員会議等での報告を通して職員全体に周知し、次の研修へ反映させている。また、当園は教育機関である学校法人の系列であり、附属幼稚園をグループに持つので、グループの三園合同研修会にも参加している。さらに、職員の質の向上に資するべく、長期の人事交流も検討している。		
改善できる点/改善方法：		
Ⅱ－２－（４） 実習生の受入れが適切に行われている。		
	Ⅱ－２－（４）－① 実習生の受入れと育成について基本的な姿勢を明確にした体制を整備し、積極的な取組をしている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
良い点/工夫されている点： 実習生の受け入れマニュアルを整備し、基本的な姿勢が明示されている。受け入れ体制が確立しており、積極的な受け入れを行っている。養成校と連携しながら、事前のオリエンテーション、実習プログラムに沿った実習、実習ノートの指導、実習後のカンファレンスを実施し、次年度の受け入れに反映させている。		

改善できる点/改善方法：

Ⅱ－３ 安全管理

Ⅱ－３－（１） 利用者の安全を確保するための取組が行われている。		第三者評価結果
Ⅱ－３－（１）－①	緊急時（事故、感染症の発生時など）における利用者の安全確保のための体制が整備されている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅱ－３－（１）－②	災害時に対する利用者の安全確保のための取組を行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅱ－３－（１）－③	利用者の安全確保のためにリスクを把握し対策を実行している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>子どもの健康の保持や安全確保の取り組みが年間を通じて組織的かつ計画的に行われており、各種マニュアルを整備し、リスクごとの担当を決め、安全確保についての各種研修や検討会を実施している。</p> <p>年2回の業者による遊具等のチェック、年4回の砂場の消毒等を実施し、分担して定期的な設備や遊具の安全点検を行っている。今年度は門扉に電磁錠を設置して不審者の侵入防止に取り組んでいる。防災マニュアルを整備し、職員周知を図り、避難訓練を通して防災意識を高めている。耐震診断を受け、落下防止措置を講じ、備蓄を準備する等して災害に備えている。</p> <p>また、保護者や職員の一斉メールの受信可能状況を毎年確認している。ヒヤリハット事例を収集し、職員会議で要因分析や対応策を検討している。インフルエンザやノロウイルス等感染症や食中毒の予防対策に努めている。</p>		
改善できる点/改善方法：		

Ⅱ－４ 地域との交流と連携

Ⅱ－４－（１） 地域との関係が適切に確保されている。		第三者評価結果
Ⅱ－４－（１）－①	利用者と地域とのかかわりを大切にしている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅱ－４－（１）－②	事業所が有する機能を地域に還元している。	Ａ・Ⓑ・Ｃ
Ⅱ－４－（１）－③	ボランティア受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>当園は広域型の保育園であるが、地域との交流はととても盛んであり、年間を通して様々な行事が地域の方々の協力で実施されている。</p> <p>園庭開放、プールの開放、子育て相談事業、絵本の貸出事業、赤ちゃんステーション、ハッピーパパ・ママ保育所体験事業、一時預かり保育等を行う等、地域に開かれた園として、その有する機能を地域に還元している。</p> <p>ボランティアの受け入れについてはマニュアルを整備し、基本姿勢を明確にしている。実習生のボランティアや地域の老人会とのボランティア交流がある。</p>		
改善できる点/改善方法：		
<p>保育園の有する機能を地域に還元しているが、内容によっては、人的資源や空間スペース等物理的環境からして、これらの機能が十分発揮できているとはいえない状況がある。大学との連携の強みを活かした出前講座のような情報発信や一時預かりスペースの確保等、今後とも施設機能の地域への還</p>		

元に向けた取り組みに期待する。		
Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
	Ⅱ-4-(2)-① 必要な社会資源を明確にしている。	Ⓐ・B・C
	Ⅱ-4-(2)-② 関係機関との連携が適切に行われている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>連携している関係機関、関係団体をリスト化し、職員に周知を図っている。近くの公園、長良公園、高齢者施設、警察署、消防署、JA等の地域の社会資源を活用した行事等を計画に取り入れている。</p> <p>関係機関との連携については、個々のケースで必要に応じて連絡会を行っており、不審者出没や安全を脅かす事態については、協働できるようにネットワーク体制もできている。岐阜市子ども・若者支援センターや児童相談所等関係機関と連携している。</p>		
改善できる点/改善方法：		

Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
	Ⅱ-4-(3)-① 地域の福祉ニーズを把握している。	Ⓐ・B・C
	Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズに基づく事業・活動が行われている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>子育て相談や園庭開放時等に保護者からのニーズを把握している。また園の行事に自治会長や民生児童委員を招待する等して地域ニーズを把握するよう努めている。</p> <p>把握したニーズに応じて「赤ちゃんステーション事業」「ハッピーパパ・ママ保育所体験事業」の実施のほか、夏のプール開放、図書の貸し出し園等を実施しており、地域の子育ての拠点として可能な限り地域の要望に対応している。</p>		
改善できる点/改善方法：		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		第三者評価結果
	Ⅲ-1-(1)-① 利用者を尊重したサービス提供について共通の理解をもつための取組を行っている。	Ⓐ・B・C
	Ⅲ-1-(1)-② 利用者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備している。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>子どもの人権を尊重する保育に重点を置き、職員会議で全職員の意識向上に取り組んでいる。</p> <p>保育マニュアルの中で、子どもの人権の尊重やプライバシー保護について記述があり、園内研修を通じて職員に周知徹底を図っている。</p>		

改善できる点/改善方法：	
Ⅲ－１－（２） 利用者満足の上向上に努めている。	
Ⅲ－１－（２）－① 利用者満足の上向上を意図した仕組みを整備し、取組を行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
良い点/工夫されている点： 年度末に保護者への満足度調査を実施したり、送迎時の声かけ、保育参観や懇談会等の機会を捉え、保護者の意向把握に努め、保護者の意見要望を職員会議で分析し、保育の質の上向上に努めている。	
改善できる点/改善方法：	
Ⅲ－１－（３） 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。	
Ⅲ－１－（３）－① 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅲ－１－（３）－② 苦情解決の仕組みが確立され十分に周知・機能している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅲ－１－（３）－③ 利用者からの意見等に対して迅速に対応している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
良い点/工夫されている点： 苦情解決の責任者及び担当者の設置や第三者委員の設置があり、その仕組みの玄関掲示や意見箱の設置等苦情解決の仕組みが確立されている。保護者との話しやすい雰囲気作りに心がけ、送迎時には積極的に声かけして、園での様子を伝える等、信頼関係作りを意識的に行い、ふれあいを多く持つようにしている。 意見や苦情を受け付けた場合、苦情解決マニュアルに沿って職員会議で検討し、速やかに対応している。	
改善できる点/改善方法：	

Ⅲ－２ サービスの質の確保

Ⅲ－２－（１） 質の上向上に向けた取組が組織的に行われている。		第三者評価結果
Ⅲ－２－（１）－① サービス内容について定期的に評価を行う体制を整備している。		Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅲ－２－（１）－② 評価結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にし、改善策・改善実施計画を立て実施している。		Ⓐ・Ｂ・Ｃ
良い点/工夫されている点： 職員の質の上向上を目的に、毎年度、保育士等の「自己更新」という自己評価を実施し、園長面談を行い、課題を明確にしていく等のPDCAサイクルを継続させた評価プロセスの仕組みがある。また集約して園の自己評価を行い、職員会議で検討している。評価結果の分析を行い、園だよりに掲載、保護者に公表している。 課題の内容について改善策を職員参画のもとで検討し、次年度の取り組みに反映させている。		

改善できる点/改善方法：

Ⅲ－２－（２） 提供するサービスの標準的な実施方法が確立している。		
Ⅲ－２－（２）－①	提供するサービスについて標準的な実施方法が文書化されサービスが提供されている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅲ－２－（２）－②	標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ

良い点/工夫されている点：
 提供するサービスの標準的な実施方法については、園の保育マニュアルに記載しており、職員周知を図っている。また見直しは、毎年度、職員会で検討し、見直している。

改善できる点/改善方法：

Ⅲ－２－（３） サービス実施の記録が適切に行われている。		
Ⅲ－２－（３）－①	利用者に関するサービスの実施状況の記録が適切に行われている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅲ－２－（３）－②	利用者に関する記録の管理体制が確立している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅲ－２－（３）－③	利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ

良い点/工夫されている点：
 指導計画に基づいてサービスが実施され、実施状況、子どもの発達状況や生活状況等が統一した様式で記録されている。園長は、記録物について丁寧に確認し、コメントを付ける等して指導している。
 記録の方法や留意事項、管理方法について保育マニュアルに記載し、職員間で共有している。記録の管理体制については、マニュアルの中で「プライバシーの管理と保護」を明記して記録の管理に努めている。

改善できる点/改善方法：

Ⅲ－３ サービスの開始・継続

Ⅲ－３－（１） サービス提供の開始が適切に行われている。		第三者評価結果
Ⅲ－３－（１）－①	利用希望者に対してサービス選択に必要な情報を提供している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅲ－３－（１）－②	サービスの開始にあたり利用者等に説明し同意を得ている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ

<p>良い点／工夫されている点： ホームページで、サービス情報を発信するとともに入所案内やパンフレットで情報提供を行っている。園庭開放時の来訪者や入園希望者にはわかりやすく説明を行い、同意を得ている。 入園にあたっては、入園・進級のしおりを保護者に配布し説明を行っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>Ⅲ－３－（２） サービスの継続性に配慮した対応が行われている。</p>	
<p>Ⅲ－３－（２）－① 事業所の変更や家庭への移行などにあたりサービスの継続性に配慮した対応を行っている。</p>	<p>Ⓐ・Ｂ・Ｃ</p>
<p>良い点／工夫されている点： 保育サービスの変更や転園に際しては、退園についてマニュアルに明記し、子どもの生活が途切れることのないようサービスの継続性に配慮した対応を行っている。また、保育修了時にその後も相談が可能であることを説明し、サービスの継続性に配慮した対応を行っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

Ⅲ－４ サービス実施計画の策定

<p>Ⅲ－４－（１） 利用者のアセスメントが行われている。</p>		<p>第三者評価結果</p>
<p>Ⅲ－４－（１）－① 定められた手順に従ってアセスメントを行っている。</p>		<p>Ⓐ・Ｂ・Ｃ</p>
<p>良い点／工夫されている点： 子どもの心身状況、成育歴、生活状況や家庭状況等を把握するため、園で統一したアセスメント様式を使用し、定められた手順に従ってアセスメントを行っている。子ども一人ひとりのニーズを保護者懇談会、送迎時の声かけ、連絡帳等で把握している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅲ－４－（２） 利用者に対するサービス実施計画が策定されている。</p>		
<p>Ⅲ－４－（２）－① サービス実施計画を適切に策定している。</p>		<p>Ⓐ・Ｂ・Ｃ</p>
<p>Ⅲ－４－（２）－② 定期的にサービス実施計画の評価・見直しを行っている。</p>		<p>Ⓐ・Ｂ・Ｃ</p>
<p>良い点／工夫されている点： 指導計画の策定については、保育課程に基づいて、子ども一人ひとりの発達状況や生活状況、ニーズや課題を明確にし、策定している。 指導計画は、健康面への配慮、生活の場として安心安全の確保、食育、家庭との連携、子どもの発達に即した援助等の視点に立って作成し、職員会議で定期的に評価分析を行い、見直しを行っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

評価細目の第三者評価結果 (児童分野 保育所)

評価対象Ⅳ 保育所保育の基本

Ⅳ－１ 養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
Ⅳ－１－（１）保育所の保育の方針や目標に基づき、発達過程を踏まえ、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に即した保育課程を編成している。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>保育課程については当園の保育の目標(自分の事は自分でできる子、元気に遊ぶ丈夫な子、みんなとなかよくできる子、関心もち、考え、表現できる子)及び保育の方針(子どもが安心して、笑顔で生活できる保育園、子どもの関心・意欲を大切に、確かな力をつける保育園、家庭・地域等との連携に力を入れる保育園)に基づき、本園の実態(子どもの実態、家庭や保護者の実態、地域の実態)を踏まえ、子どもの発達段階に合わせて編成されている。また課程について全職員で毎年振り返り、見直しを行っている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－１－（２）乳児保育のための適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>0歳児のクラスにはダンボールの家や椅子等手づくりの遊具があり、家庭的で温かな雰囲気があるクラス環境となっている。また机には子どもたちがわかるように顔写真を貼る等、様々な所に子ども目線で適切な配慮がされている。特に保護者との情報交換のための連絡ノートの表紙は保護者のアイデアで子どもの写真やシールで可愛くデザインされており、子どもの様子を保護者に伝える良い手段となっている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－１－（３）1・2歳児の保育において養護と教育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>1・2歳児の人数は多いが、活動の場と食事の場を区別し、保育の内容や方法に配慮している。子どもたちの自発性を重視し、基本的な生活習慣が身につくようそれぞれの年齢の育ちに合わせ、自然の中で遊びながら体験できるよう工夫を凝らした保育が展開されている。例えば、広いテラスがあり、戸外に出る時も靴を脱いだり、履いたりでき、夏には水遊びの場となっている。トレイは清潔で、トイレの中に衣類を着脱するコーナー(椅子の設置)があり、プライバシーに配慮している。</p>	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－１－（４）3歳以上児の保育において養護と教育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>知力、体力共に向上し、興味、関心が深まる年齢であることを踏まえ、様々な経験をさせ、更にルールを学ばせて集団の中での子の育ちに配慮した保育が行われている。例えば、3歳児クラスには昼の遊びコーナーがあり、人数の多い4歳児、5歳児はテラスに机を出して保育室を広く使う等の配慮がなされている。訪問時、4歳児のクラスでは、当番の子が前に出て、朝の挨拶や出欠者調べをしている様子が伺えた。はっきりとした言葉で伝え、保育士も明るく、子どもたちの表情もとても良いという印象を持った。また自分の持ち物(カラー帽子、靴、通園カバン等)を自分自身で片づけることができる</p>	

<p>よう設備に配慮されている。各クラスの机には、子どもたちがグループごとに名前をつけ、手づくりの絵(お化け、動物等)が貼ってある。また各クラスの廊下側に、今日の活動(日報)を掲示し、保護者に伝えている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
<p>IV-1-(5) 小学校との連携や就学を見通した計画に基づいて、保育の内容や方法、保護者とのかかわりに配慮されている。</p>	<p>(A)・B・C</p>
<p>良い点/工夫されている点： 小学校の校長から話を聞く会や一年生の授業参観に担任と園長が出席した際に、小学校からの要望を聞く機会を持つ等、連携に努めている。園独自の就学を目指したアプローチカリキュラム(就学までに身につける基本的習慣等実践活動)を作成し、保育課程に盛り込み、就学前教育に力を入れている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	

IV-2 環境を通して行う保育

	第三者評価結果
<p>IV-2-(1) 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできるような人的・物的環境が整備されている。</p>	<p>(A)・B・C</p>
<p>良い点/工夫されている点： 室内は温度・湿度共に快適に過ごす事ができるよう配慮している。園児の人数に対して、園庭の広さやトイレの数等決して十分とは言えないが、未満児と時間をずらして利用する等して工夫している。各クラスには、それぞれに子どもののびのびとした作品があり、温かい雰囲気が感じ取れる。また戸外では十分に子どもたちが遊べる遊具があり、固定遊具もいくつも設置されている。集団が苦手な子のために、避難場所としてのコーナーを確保する等、様々な工夫を凝らしている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
<p>IV-2-(2) 子どもが基本的な生活習慣を身につけ、積極的に身体的な活動ができるような環境が整備されている。</p>	<p>(A)・B・C</p>
<p>良い点/工夫されている点： 園庭の利用を未満児、以上児と使用時間を分け、年齢に合った遊びや運動ができるよう配慮している。近くには公園や小学校の校庭等散歩コースにも恵まれ、年齢に応じて、距離、時間や場所等、興味に合わせて散歩している。時には年長児が未満児を連れて散歩したりする等、子ども同士の交流の場ともなっている。生活習慣については、年齢ごとに目標を定め、基本的な生活習慣の習得に向けて働きかけを行っている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
<p>IV-2-(3) 子どもが主体的に活動し、様々な人間関係や友だちとの協同的な体験ができるような人的・物的環境が整備されている。</p>	<p>(A)・B・C</p>
<p>良い点/工夫されている点： 子どもたちの発達段階に応じて主体的に活動できるよう遊具、玩具が整えられ、自分たちで自由に遊び、ルールを守り、様々な体験ができるように整備されている。また地域の老人会と伝承遊びやコマ廻し、昔の歌等を通して交流する機会がある。</p>	

改善できる点／改善方法：	
IV-2-(4) 子どもが主体的に身近な自然や社会とかかわれるような人的・物的環境が整備されている。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>園の周辺の豊かな自然を活かして小動物や植物等と触れ合ったり、飼育したりすることで自然への関心を高めている。またJAで野菜作りを教えてもらったり、近隣の警察、消防署や高齢者施設の訪問等を通して地域の方々と接する機会が多い。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(5) 子どもが言葉豊かな言語環境に触れたり、様々な表現活動が自由に体験できるような人的・物的環境が整備されている。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>ダンボール、空箱、牛乳パック、新聞等、身近にある素材を用いて製作活動を行ったり、絵本や紙芝居を通していろいろな話し言葉に触れたり、皆で作った楽器での表現遊び、リズム体操等、積極的に様々な遊びや体験ができるよう努めている。また年度末の生活発表会では、歌や踊り等で発表する場を設けている。</p>	
改善できる点／改善方法：	

IV-3 職員の資質向上

IV-3-(1) 保育士等が主体的に自己評価に取り組み、保育の改善が図られている。	第三者評価結果
	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>自己評価ガイドラインに沿って、年度当初に自己目標を設定し、年度末に園長と面談して評価している。また公開保育を積極的に取り入れ、自らの保育実践をふり返ったりする等、保育士同士の学び合いの場として保育改善につなげている。</p>	
改善できる点／改善方法：	

評価対象V 子どもの生活と発達

V-1 生活と発達の連続性

V-1-(1) 子ども一人ひとりを受容し、理解を深めて働きかけや援助が行われている。	第三者評価結果
	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>新年度のクラス替えには、前任者を一人残す等の人事の工夫をして、子どもたちが穏やかに安心して過ごせるよう配慮している。とりわけ2歳児等、言葉、行動や情緒面等、発達が顕著な年齢の子どもたちの場合には一人ひとりの成長の差を考慮して適切な対応に努めている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
V-1-(2) 障害のある子どもが安心して生活できる保育環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。	(A)・B・C

<p>良い点／工夫されている点： 個別支援計画を策定し、それぞれの障がいに応じた、きめ細やかな援助を行っている。また岐阜市子ども・若者総合支援センター等の専門機関と連携を持ち、適切な指導・助言ができるようアドバイスを受けている。日常的には担当保育士が援助するほか、どの職員も共通理解が図れるように職員会等で話し合っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>V-1-(3) 長時間にわたる保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。</p>	<p>(A)・B・C</p>
<p>良い点／工夫されている点： 朝、昼、晩と一日のリズムが保たれるように、部屋に畳や絨毯、マットを敷き、雰囲気を変えたり、玩具や絵本等長時間保育の時間にしか使わない物を用意する等、楽しく、安定した時間を過ごしてもらえるように配慮している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

V-2 子どもの福祉を増進することに最もふさわしい生活の場

<p>V-2-(1) 子どもの健康管理は、子ども一人ひとりの健康状態に応じて実施している。</p>	<p>第三者評価結果 (A)・B・C</p>
<p>良い点／工夫されている点： 4月当初に提出された家庭調査書を基に、日常の健康状態を把握し、職員で共有している。体調がすぐれない場合は職員室等で休養をとらせ、様子を見ている。発熱が規定以上になった場合には、適切な手当てができるよう保護者に連絡を取っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>V-2-(2) 食事を楽しむことができる工夫をしている。</p>	<p>(A)・B・C</p>
<p>良い点／工夫されている点： みんなで育てた野菜を調理したり、ピザのトッピングを子どもたちに任せたり、子ども用キッチン器具を用いて、それぞれの年齢に応じた食事作りやお菓子作りを行っている。また以上児クラスでは、給食当番活動を行ったり、年齢に合わせて後片づけを行っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>V-2-(3) 乳幼児にふさわしい食生活が展開されるよう、食事について見直しや改善をしている。</p>	<p>(A)・B・C</p>
<p>良い点／工夫されている点： 毎月、保健安全・給食委員会を開き、食育等を含め、給食に関する様々な課題について話し合っている。栄養士が各クラスを回って、食べている様子を見たり、食べ具合や残さい量をチェックする等して給食を見直し、改善を図っている。またおやつは手づくりが多い。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>V-2-(4) 健康診断・歯科健診の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に</p>	<p>(A)・B・C</p>

反映させている。	
<p>良い点／工夫されている点： 日頃から、各家庭とは連絡を取り合い、子どもの健康状態の把握を行っている。健康診断ではその結果について、保護者それぞれに伝え、その子の状態によっては医療機関につながるよう助言を行っている。歯科については、年長児は歯みがき当番を決め、一緒に歯磨きをする等して、歯磨きの習慣化に向け、担任が指導している。</p>	
改善できる点／改善方法：	

V-3 健康及び安全の実施体制

V-3-(1) アレルギー疾患、慢性疾患等をもつ子どもに対し、主治医からの指示を得て、適切な対応を行っている。	第三者評価結果 (A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点： 入園時にアレルギー疾患に関する状況について個人面談や診断書等から把握し、栄養士、担任、保護者と献立会議を行っている。アレルギーのある子の給食トレイに印をつけ、目立たせ、注意を払っている。また職員会では職員全員に対して、子どもの状態やその対応について周知に努めている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
V-3-(2) 調理場、水周りなどの衛生管理が適切に実施され、食中毒等の発生時に対応できるような体制が整備されている。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点： 年3回、環境衛生の定期点検を実施している。またマニュアルを整備し、園長に指示の下、栄養士、調理員が管理点検票によって確認し、記録している。</p>	
改善できる点／改善方法：	

評価対象VI 保護者に対する支援

VI-1 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
VI-1-(1) 子どもの食生活を充実させるために、家庭と連携している。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点： 毎月の栄養士による給食だよりは、発育期の子どもたちの食に関する重要性を説き、様々な方法を用いて献立や素材に関心を持ってもらえるよう働きかけている。また給食展示を毎日実施することで、展示食を見ながら食に関しての会話が弾み、また保護者の食事作りの参考にもなり、食育の場となっている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
VI-1-(2) 家庭と子どもの保育が密接に関連した保護者支援を行っている。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点： 年1回の個人面談や毎日の送迎時、また保育士や園長による毎日の園児の写真の掲示や連絡帳等で家庭と保育園での様子を伝え合い、確認し合っている。</p>	

改善できる点／改善方法：	
VI-1-(3) 子どもの発達や育児などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通の理解を得るための機会を設けている。	(A)・B・C
良い点／工夫されている点： 入園式、学級懇談会等、保護者が集まる機会に、園の理念や基本方針、クラス経営等について伝えている。また毎日の送迎時や各行事の参観時等の機会をとらえて保護者と話すように努めている。	
改善できる点／改善方法：	
VI-1-(4) 虐待に対応できる保育所内の体制の下、不適切な養育や虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見及び虐待の予防に努めている。	(A)・B・C
良い点／工夫されている点： 虐待に関する園独自のマニュアルを作成し、全職員の支援方法や対応について共通理解し、早期発見に努めている。また岐阜県子ども相談センターや市の相談機関、岐阜市子ども・若者総合支援センターと連携するとともに、園内外の研修に参加し、様々な情報収集を行っている。	
改善できる点／改善方法：	

評価対象Ⅷ 個別サービス着眼点（岐阜県独自項目）

Ⅶ-1 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
Ⅶ-1-(1) 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	(A)・B・C
良い点／工夫されている点： 各所に防犯カメラが設置され、常時モニターできる体制である。また門には電磁錠が設置されている。不審者訓練を定期的実施する等、安全面には十分配慮している。	
改善できる点／改善方法：	

Ⅶ-2 保護者とのコミュニケーション

	第三者評価結果
Ⅶ-2-(1) 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。	(A)・B・C
良い点／工夫されている点： 入園時に、一年間の行事予定を印刷して渡し、事前に予定を立てやすいように配慮している。運動会、生活発表会等ほとんどの保護者が参加しているとのことである。個別懇談には、柔軟に日程を組み、十分に話し合う時間を作っている。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅶ-2-(2) 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。	(A)・B・C
良い点／工夫されている点： 園の行事（駐車場の整理、運動会のお手伝い等）には積極的に保護者会が協力している。保護者会議には主任が出席し、コミュニケーションを図っている。子どもたちへのプレゼント等保護者会からの	

相談に応じたりする等、協力体制ができている。
改善できる点／改善方法：

Ⅶ－３ 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
Ⅶ－３－（１） 保育所・幼稚園・小学校との連携した取組を行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
良い点／工夫されている点： 幼稚園・保育園・小学校が集まり、話し合う機会があり、そこで就学に向けての説明や心がまえ等を聞いたり、保育園からの要望も伝えたりしている。	
改善できる点／改善方法：	